

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム「くにみの里Ⅱ」

目標達成計画

作成日: 平成 28年 2月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	本人、家族からの意見、要望がない。	本人様がもっと楽しく生活できるように、チーム全員で介護計画書を作成する。	・本人家族へ、評価の結果について説明し、新たに気付いた点や変わった点を話し、一緒に情報を共有し、次回計画について、意見や要望を言ってもらえるように工夫する。 ・主治医、訪問看護師へ日常生活の状況、身体状況等を伝え、医療面での意見や助言をもらう。	6ヶ月
2				・毎日の生活状況の記録に気づきや変化を書き入れる。 ・本人、家族、主治医、訪問看護、職員、チーム全員の意見や要望を反映し介護計画書を作成する。	ヶ月
3	35	非常災害時の備蓄品の不足	非常災害時の食料を確保する。	・再度、備蓄品リストを作成し、不足について検討する。 ・飲食品については、長期保存が可能な缶詰や乾物類、フリーズドライ、レトルト食品、ジュース等、日常の買い物で確保し、消費も行う。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。